

特別研修会

当事者の語りから学ぶ養育里親の日常と役割

里親子が語る赤裸々な27年間の軌跡

厳しい生立ちと思春期をもちまへの行動力で乗り越え
夢に向かって羽ばたいていく里子を支える



【発表者】 津崎 哲郎・吉子 夫妻

ナルミ・ライアン 夫妻（アメリカ在住）

【聞き手】 岩崎 美枝子 家庭養護促進協会大阪事務所 理事

定員
120名
参加費
無料

2026年2月23日（月祝） 13:30～16:30

たかつガーデン（大阪府教育会館）アジサイ（B2階）

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL 06-6768-3911

主 催 里親制度特別研修企画委員会

企画委員（発起人） 津 崎 哲 郎（元大阪市中央こども相談センター 所長）

岩 崎 美枝子（家庭養護促進協会大阪事務所 理事）

藤 林 武 史（西日本こども研修センターあかし センター長）

企画委員（賛同者） 伊 藤 嘉余子（大阪公立大学教授・日本子ども家庭福祉学会 会長・養育里親）

50音順 梅 澤 彩（熊本大学法学部教授）

上鹿渡 和 宏（早稲田大学人間科学学術院人間科学部教授・社会的養育研究所 所長）

鈴木 博 人（中央大学法学部教授・養子と里親を考える会 理事長）

古 川 恵 美（兵庫県立大学看護学部教授・週末里親）

● ことのはじまり

ナルミさんの母親は2人の子どもを連れて再婚、その後、ナルミさんが生まれました。しかし、夫からのDVが母と上の子どもに向かうようになりしました。そして追い詰められ、家族はバラバラになり、小さなナルミさんは、地元の児童相談所に一時保護されました。毎日泣き続けていました。その状態を見て、母方親族が子どもの未成年後見人になる手続きをしました。

当時、津崎氏は児童相談所に勤務していました。津崎氏の実子とナルミさんのきょうだいが同級生でしたので、津崎氏は、実子から、このナルミさんきょうだいの困難な状況について話を聞いていました。ナルミさんの後見人の地元の児童相談所が津崎氏の勤務する相談所でした。一時保護することになりました。津崎氏は毎日一時保護所で泣いているナルミさんを見て、里親として引き取りたいと思うようになり、家族と話し合い、津崎夫妻は里親登録をする決心をしました。相談所もそれを受け入れてくれて、当時3歳のナルミさんが津崎家にやって来ました。

それからの27年は山あり谷ありでした。その時々で、津崎夫妻や家族が何を感じ、何を考えていたのか、里親の家庭に迎えられたナルミさんが、どんな気持ちだったのか、今なら「双方から忌憚のない話をしてもいいと思っている。ぜひそんな機会をアレンジしてほしい」と津崎さんから提案されました。それを受けて、急速特別研修会の開催を企画いたしました。

とても貴重なお話が聴ける機会になると思います。ぜひ、みなさま、ご参加ください。

● 津崎哲郎氏のプロフィール

1944年6月生まれ（81歳）
1968年3月 大阪市立大学文学部社会学専攻卒
職歴 1969年4月 大阪市福祉職員として採用され 中央児童相談所に配属
児童福祉司・一時保護所長・措置係長・副所長を経て
2002年4月 大阪市中央児童相談所長に就任
2004年3月 定年1年前に退職
2004年4月 花園大学社会福祉学部教授（2015年3月退任）
2015年4月 関西大学客員教授（2018年3月退任）



現職 認定NPO法人 児童虐待防止協会 理事
大阪市要保護児童対策地域協議会 スパ・パ・ザー
大阪市児童福祉審議会 里親審査部会 委員
公益財団法人 こどもたちと歩む会 理事
著書 『子どもになれない子どもたち』筑摩書房
『子どもの虐待』朱鷺書房 他多数

● ご協力ください

○会場内での録音・撮影はご遠慮ください。

○会場内での食事はご遠慮ください。

○平熱と比べて高い発熱がある場合、来場をお控えください。

※大雪・地震等により災害等が発生する恐れがある場合、又は発生した場合、イベントの開催を中止することがあります。

● 申し込み方法

メール（右記QRコードから）またはFAX（下記申込書）でお申し込みください。

保育はありません



● 会場 たかつガーデン

（大阪府教育会館）

大阪市天王寺区東高津町7-11

TEL 06-6768-3911

①近鉄線/大阪上本町駅(地上ホーム)より200m

②近鉄線/大阪上本町駅(地下ホーム)

近鉄①番出口より500m

③車の場合/阪神高速道頓堀出口より5分

たかつガーデンの正面に提携駐車場あり



● 申し込み・問い合わせ先

公益社団法人家庭養護促進協会

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター210

TEL 06-6762-5239 FAX 06-6762-8597

[ホームページ] [Facebook] [X] [Instagram]



ainote-osaka.com



@ainote.osaka



@ainote_osaka



@ainote_osaka

特別研修会 申込書 FAX送付先：06-6762-8597

お名前	ご住所 〒	TEL	人数
		FAX	人